

# 香曾我部義則先生の今月のカルテ ⑭

## 慢性痛とペインクリニック

痛みに対する治療として注目を集めるペインクリニックとはどのような治療を行うのか。梶木病院麻酔科・ペインクリニック科の香曾我部義則先生が分かりやすく説明してくれるこのコラム。第14回のカルテは「F B S S」についてです。

腰の手術を受けた  
が痛みが無くなら  
ない、逆に痛みが  
増加したと困って  
いる方がおられま  
す。こういった場  
合を Failed

ローム・F B S S)と  
いいます。F B S S  
を直訳すると「失  
敗した背中の手術  
」となり、手術ミ  
スを指しますが、  
脊

### 「腰椎疾患手術後の痛みの治療法」

S u r g e r y  
S y n d r o m e  
(フェイルドバック  
サージェリーシン  
ド

しているのでは  
ありませんのでお  
間違いのないよう  
に。手術

柱管狭窄(せきち  
ゆうかんきょうさく)  
症などに代表され  
る腰椎疾患に對し  
て手術を行った後  
も、腰痛や下肢の  
痛みが持続する、  
逆に悪化する、一  
時的には改善した  
が再発したといった  
状態を F B S S と  
いいます。

程度をよく聞く  
⑤合併症や予後  
などの説明を  
してもらおう  
などが必要  
です。

■プロフィール  
こうさかべよし  
のり 昭和54年  
3月岡山大学  
医学部卒業後、  
同大学麻酔科  
第一部長を  
経て今年4月  
1日から現職  
。岡山労災病  
院麻酔科第  
一部長を  
経て今年4  
月1日から  
現職。現在  
日本麻酔学  
会専門医、  
日本ペイン  
クリニック  
学会認定医  
。現在日本  
麻酔学会、  
日本ペイン  
クリニック  
学会、日本  
慢性疼痛学  
会などに所  
属。



香曾我部義則先生

現在日本麻酔学会、日本ペインクリニック学会、日本慢性疼痛学会、国際疼痛学会などに所属。

単純に効果が得られる治療法が少なく(難治性)、病院や手術医とのトラブルの原因となることもあります。従って手術を受ける場合には①正確な病名を知る②病気の部位を知る③手術の内容を理解する④手術での改善の

程度をよく聞く⑤合併症や予後などの説明を

治療の前にレントゲン写真、MRIなどによってヘルニアや狭窄、手術後の傷あとの状態、腰椎の安定性などを調べる必要があり

治療は薬を飲むことが基本。消炎鎮痛薬、抗不安薬、抗うつ薬、抗けいれん薬がよく使われます。特にやけるような痛み、刺されるような痛みが特徴的な神経因性疼(こ)痛には抗うつ薬が効果を示

さして F B S S は手術に起因して起こる

治療の前後にレントゲン写真、MRIなどによってヘルニアや狭窄、手術後の傷あとの状態、腰椎の安定性などを調べる必要があり

治療は薬を飲むことが基本。消炎鎮痛薬、抗不安薬、抗うつ薬、抗けいれん薬がよく使われます。特にやけるような痛み、刺されるような痛みが特徴的な神経因性疼(こ)痛には抗うつ薬が効果を示

さして F B S S は手術に起因して起こる

けですが①手術部位が不適切②ヘルニアの除去が不完全③脊柱管狭窄の徐圧が不十分④神経根の癒着⑤手術部位以外のヘルニアの発生⑥術後の脊柱管狭窄の発生⑦硬膜外腔の繊維化⑧癒着性くも膜炎⑨腰椎すべり症⑩心理的要因の増大などがあり、原因が特定できないこともよくあります。

治療の前にレントゲン写真、MRIなどによってヘルニアや狭窄、手術後の傷あとの状態、腰椎の安定性などを調べる必要があり

治療は薬を飲むことが基本。消炎鎮痛薬、抗不安薬、抗うつ薬、抗けいれん薬がよく使われます。特にやけるような痛み、刺されるような痛みが特徴的な神経因性疼(こ)痛には抗うつ薬が効果を示

さして F B S S は手術に起因して起こる

治療の前後にレントゲン写真、MRIなどによってヘルニアや狭窄、手術後の傷あとの状態、腰椎の安定性などを調べる必要があり

治療は薬を飲むことが基本。消炎鎮痛薬、抗不安薬、抗うつ薬、抗けいれん薬がよく使われます。特にやけるような痛み、刺されるような痛みが特徴的な神経因性疼(こ)痛には抗うつ薬が効果を示

さして F B S S は手術に起因して起こる

治療の前後にレントゲン写真、MRIなどによってヘルニアや狭窄、手術後の傷あとの状態、腰椎の安定性などを調べる必要があり

次回はこの新しい治療法について説明します。  
■メモ問い合わせ  
梶木病院 ☎(293) 3355代